



吹奏楽部前部長

まえざわ  
前澤

むつみ  
睦未

私たちは川根高校吹奏楽部は、8月4日に吹奏楽コンクール中部地区大会に参加しました。

当日、会場は緊張感に包まれていて、私たちも不安な気持ちでいっぱいでした。そのような中、私は部長として部員に声を掛け緊張をほぐしていききました。結果は銅賞でも悔しかったですが、今まで一番の演奏ができたので最後まで楽しく演奏できたのでよかったですと思います。ずっと一緒にやってきた仲間と演

奏できなくなることはとても寂しいですが、下級生たちにはこれからもっと演奏を向上させていって欲しいと思います。

私は、部長になって一年間たくさん悩むことがありました。しかし、その度に他の部員が支えてくれました。集団をまとめることの難しさを知ることのできた一年間だったと思います。大変なことも多かったですが、部長になって良かったと心から思います。この三年間、支えてくださった顧問の先生、他の部員、卒業生の方々、そして家族、全ての人に感謝しています。この三年間の吹奏楽部でのたくさんの思い出や学んだことを将来に生かしていきたいと思っています。これからも川根高校吹奏楽部をずっと応援しています。



吹奏楽部新部長

もろた  
諸田

るき  
琉生

川根高校吹奏楽部は、8月4日に行われた吹奏楽コンクール中部地区大会で三年生が引退し、現在は一年生7人、二年生8人の計15人で活動しています。私は元々人前に立って話をしたり、大勢をまとめて引つ張ったりすることが苦手です。そのため、自分が新しく部長になるときは、不安と驚きでいっぱいでした。いざ部長として活動が始まると、思っていた以上に大変なことが多く、改めて先輩方のすごさを感じました。私たちは地域のイベントや学校行事、来年のコンクールなどに向けて日々練習をしています。

ます。これからも、私たちの演奏を聴いてくださる方々、応援して下さる方々のために精一杯演奏していこうと思います。一、二年生だけでなく、不安なこともありませんが、まずは自分たちが音楽を楽しむことを常に意識し、部員全員で部活動を作っていきたいです。より良い吹奏楽部にできるように頑張っていきたいと思



ます。これからも、私たちの演奏を聴いてくださる方々、応援して下さる方々のために精一杯演奏していこうと思います。一、二年生だけでなく、不安なこともありませんが、まずは自分たちが音楽を楽しむことを常に意識し、部員全員で部活動を作っていきたいです。より良い吹奏楽部にできるように頑張っていきたいと思